

July 13, 2022

電磁波による誤作動・通信障害を防ぐ基板実装対応シールドケース

IoTの進むテクノロジー社会では電磁波が所狭しと飛び交っています。

電子機器や無線通信を行う機器の安定稼働には、ノイズコントロール（EMC対策）が必要不可欠です。

EMC対策は機器の誤動作や通信障害、情報漏洩などを防ぐためにも重要です。

基板実装対応シールドケースは電磁波を「受けない」「出さない」「干渉させない」を目的に実装部品レベルで隔離することができます。

<製品イメージ写真>



基板図からの形状提案

フットパターン・搭載される部品の情報・基板図から、「低コスト」「安定性」「量産性」のある電磁波シールド板金の設計提案を行います。

一貫対応

金型製作、試作、量産まで全て自社工場で対応します。

最適な材料選定

機械的な特性、半田との相性を考慮した材料を選定し対応します。

高周波対応

高速通信に適した波長の短い高周波はわずかな隙間も通り抜けます。シールドの形状や最適な材質選定を提案します。

資料のダウンロードはこちら

お問合せ先：加賀テック株式会社

担当 石渡 (a_ishiwata@kagatech.co.jp)